

令和3年度 指定管理施設の管理運営評価表

担当室 地域経営室

1 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市錦生市民センター
(2) 指定管理者 (名称、所在地)	別紙 資料1のとおり
(3) 施設の利用実績 (利用者数、事業内容等)	別紙 資料2のとおり
(4) 市支出額	別紙 資料3のとおり
(5) 管理運営の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・市民センターの利用の許可に関すること ・市民センターの施設及び設備器具の維持管理に関すること ・名張市市民センター条例第2条に掲げる事業に関すること ・その他名張市が別に定める業務

2 提案内容の達成状況 (特記事項)

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
平等利用の確保、利用者サービス向上の取組	「公立性・中立性の確保」、「インターネットを活用した情報提供」、「障害者・高齢者等に配慮した事業の実施」及び「地域の実情に応じた弾力的運営」について提案があったが、利用者アンケート、指定管理者による自己評価を基にチェックが行われ、また積み残しの課題もないことから、提案どおり達成されている。
施設効用の最大限発揮 (利用促進、利用者増など)に向けた取組	「市民センターだより・インターネット等による参加者募集」、「関係団体等との連携」、「主催講座・学級の実施」、「利用者アンケートの実施」等について提案があったが、業務報告書及び現地立ち入り調査の結果、提案どおり達成されている。
施設の適切な維持管理及び経費節減への取組	「施設の定期的確認」、「清潔の保持」、「役員会等による業務点検」、「第三者の活用による保守点検等」、「防犯防災マニュアルの整備」、「緊急体制の確保」、「経費節減努力」等について提案があったが、業務報告書及び現地立入調査の結果、提案どおり達成されている。
施設管理を的確に行う 人員配置・職員研修等への取組	「生涯学習責任者及び事務員の配置」、「研修会への参加」、「他の市民センターとの情報交換・交流」等について提案があったが、事務員は協定書付属の業務仕様書の配置基準以上に配置されており、研修会等にも積極的な参加実績があることから、提案どおり達成されている。

管理運営の成果

生涯学習活動の適正な支援が行われているか	<p>主催講座の内容検討については、高齢者学級は月に1回活動しており、そこでアンケートを書いてもらっている。また、来館された方に直接聞き取りをして、地域住民のニーズや受講者の満足度の把握をされるなど、適正な支援に努められている。</p> <p>主催講座をサークル化にしていくよう取り組んでおり、今年度、2年間主催で開催していたキーボード講座をサークルにすることができた。</p>
地域づくりの拠点（住民の居場所として住民の活動の拠点）としての役割を果たしているか	<p>地縁法人錦生自治協議会の事務局としての機能を有し、ほっとバス錦など住民参加型活動の各種事業の企画、運営の拠点となっており、様々な生活課題を行政と協議を進め、地域づくり活動の拠点としての役割を十分果たしている。</p>

3 施設設置者（名張市）の総合評価

<p>錦生市民センターを拠点として、サークル活動や地域活動が活発に行われており、地域で生産される農作物を活かし、錦生ブランドによるコミュニティビジネスを展開している。</p> <p>また、隣接する地域と文化交流を行い、観光資源としての松明道の整備や鳥獣害対策において他地域と連携するなど、地域の独自性を生かした取り組みも積極的に行われている。さらに、竜口城址・城山城址へのアクセス道整備を行い、錦生史跡の保存並びにウォーキングの実施など新たな取り組みを行っている。</p> <p>街路灯や防犯カメラの設置により防犯対策を強化するほか、災害発生時には地域自主防災隊を開設し避難場所等、地域社会の拠点として、管理・運営を適正に行っている。</p>
